

この時期に何故急ぐのか、
用地買収!

津山再生クラブ 権田 直良



質問↓市長不在のこの時期に何故用地買収を急ぐのか。有力視されている市長候補は「ごみ処理場の建設は地元同意が重要であり、他の候補地

も視野に総合的、理論的に検討する。」と記者会見で言っている。このことは極めて重要! 用地だけ買わされて不要になった田邑を思い出せ。同じ失敗を繰り返すな ●住民合意の見通しはどうか。 ●構成団体の合意はできているか。 ●二十七億五千七百九十一万の積算根拠を示せ。それが無いと予算審議はできない。(鑑定士の資料・東洋緑地との覚書、協定書の提出を求める) ●ポーリング調査の結果と立会人は誰々か。

答弁↓一部の町内会については、残念ながら住民合意は進展しておりません。積算の根拠となる土地建物、営業補償等の鑑定書・積算書をもとに適正に算出されていることを報告します。詳細については個人情報不開示に該当すると思われるため、鑑定書の公開はできません。開発公社の承認は得ているが事務執行は、新市長のもとで判断していただくことにしている。

アルネ資金「その他補償費」
とは何か?

日本共産党津山市議団 末永 弘之

質問↓アルネ不正流用資金と関係して、最近の調査で「その他補償費」が特定の権利者に出されていることが判明したが、どのような指導をしてきたのか。

答弁↓津山市として、その他補償費が出されていることを承知していなかった。最近わかってきたので原因など調査している。

質問↓平成九年の「西川文書」によって「過大補償費二十六億円」が問題になっている。この時点でわかっていただけではないか。

答弁↓平成九年の時点では把握できなかった。過大補償費は事業費ではないと指導した。

質問↓綾部の最終ごみ処分場建設に関係して民間産廃処理施設を二十七億五千万円で購入するというのが、市長不在で予算を決めておいて、その執行だけ新市長にさせるというのは、新市長の選択肢をなくしているのではないか。

答弁↓土地開発公社で先行取得してもらうもので、



新市長になって「やめる」といえば執行できない予算です。
質問↓だとすれば、新市長になって予算もきめればよいことで、やり方がおかしい。

発言通告一覧表

日付	番目	氏名	件名
1	1	美見 みち子	1. 日米共同訓練について 2. 子どもたちの健全育成のために 3. クリーンセンター建設について
1	2	松本 義隆	1. 道路拡張工事についてパート2 2. 官地の上にへいが建設されている件についてパート2
1	3	河本 英敏	1. ごみ行政と関係業者の指導とクリーンセンター建設について
1	4	川崎 修	1. 農業の振興について 2. 議案第 166 号について
1	5	川端 恵美子	1. 17 年度の終りにあたって
2	1	近藤 吉一郎	1. 公共交通網について 2. スポーツ行政について
2	2	久永 良一	1. 行財政改革 2. アルネ再開発 3. 日米共同訓練
2	3	齋藤 弘道	1. 介護予防施策について 2. 行政評価について
2	4	高橋 誠	1. 骨格予算(案)について
2	5	西野 修平	1. ごみ処理場について
3	1	北本 周作	1. 津山中央病院"ドクターカー"の運行について
3	2	竹内 靖人	1. 行政改革について 2. 総合ごみ処理センターについて
3	3	権田 直良	1. クリーンセンターにかかわって
3	4	末永 弘之	1. 総合計画と合併問題 2. アルネ再建第 3 次案について 3. 財政問題について

※ 4 日目 (3 月 9 日), 5 日目 (3 月 10 日) は休会。

◎ 有権者が威迫してあるいは議員を陥れる目的で寄付を求めると処罰されます。